

平成25年度 第1回萩市立図書館 協議会議事録（概要）

平成25年6月4日（火）

10:00～11:40

会場 萩市立萩図書館

出席者 協議会委員9名（三好健二委員・福田みのり委員・津田和夫委員
鎗分朋世委員・須子由美委員・椿 義憲委員
溝部幸絵委員・加藤可奈子委員・山根純子委員）
事務局10名 教育長 中村 哲夫
萩図書館 高木館長・江山副館長
植村館長補佐・吉屋主任・村木
須佐図書館 板井館長・河口主任
明木図書館 青水館長
田万川中学校図書館 吉崎主任

【委嘱状交付】

1. 開会のことば（明木図書館 青水館長）

本年度第1回の萩市立図書館協議会を開催する。

2. 教育長あいさつ

今年度から2名の学校図書館司書補助員を配置することになった。萩図書館を中核として、学校図書館と明木、須佐、田万川図書館が繋がっていくことで、萩独自の新しいモデルがこれから出来あがるので期待している。司書補助員は、萩明倫小と萩東中の大きな学校に配置している。この2名がどういう役割をしていくのかが課題。これから2年間、皆様のご意見が重要。よろしく願います。

3. 図書館協議会会長、副会長の選任について

選任方法については特に意見がないため事務局（案）を提示。下記のとおり承認された。

会長：三好 健二委員

副会長：福田みのり委員

【議 事】

1. 各図書館の概要と活動の現況について（※PPを元に説明）

・萩・須佐・明木・田万川各図書館の事業報告と来年度の事業計画等について説明

【質 疑】

Q. 須佐図書館の監視カメラは録画しているのか？

A. 録画し、翌朝確認している。

Q. 24時間システムだから録画しているのか？

A. 利用者の安全確保の一助にと設置しているもので、利用者管理のためではない。

Q. 新刊の選書は誰がしているのか？

A. 萩図書館では選書会議を開いている。日々の選書については市とNPOで行っている。
また、利用者からの予約や購入希望も受け付けて購入している。

- Q. H25 年度は、利用者を増やす方向なのか、今の活動を深めていく方向なのか軸を聞かせて欲しい。
- A. 利用者が増え、利活用が盛んになることが大切で、選書のあり方、配架のあり方などを検討、工夫して、新たな時代に対応した図書館に育てていきたい。多様化する利用者に対してどのようにアプローチしていくかが課題である。
- Q. 電子書籍の活用は増えているのか？
- A. 昨年度は落ち込んでいる。ソフトの供給が充分でないのが要因の一つだが、PRに努めたい。

2. 学校図書館の現況について

学校図書館の蔵書数の基準達成状況は学級数での基準になっているので、1人のクラスでも1学級となるので、現状に即しているわけではない。

司書教諭を置いている小学校：明倫・椿東・椿西

// 中学校：萩東

それ以外に、今年度2名の学校司書補助員を配置した。

今後どういうことが出来るかが課題。

3. 萩市子ども読書活動推進計画について（※PPを元に説明）

- ・平成25年度実施の計画などについて説明

【質 疑】

Q. 反響はどうか？

A. ハローブック事業に関しては、まだ、実例がない。
わくわく子ども図書館のコーナー本はよく借りられている。

4. 現行の運営のあり方（別紙を元に説明）

- ・萩のNPO法人との協働方式や県外図書館との相互貸借の送料負担などについて説明

5. 懇談

Q. リクエストされた資料は全て購入するのか？

A. 購入以外に他館で借りるなどして、提供している。

Q. 選書会議の委員は？

A. 市の職員とNPO職員。選書会議の規則がある。

Q. 図書館にはじめて来た人へのアプローチの仕方の工夫や、図書館に興味のない人に向けての啓発を行ってみては？

（例）山口東京理科大では、新入生へ市立図書館を案内するバスツアーがある。

A. 参考になった。検討してみたい。

【事務局より】 今後意見があったらお知らせいただきたい。

4. 閉会のことば（須佐図書館 板井館長）

今後も図書館運営の充実によりいっそう努力したい。これで協議会を閉会する。